

# Live Webinar Series

2023 | 第3回

オックスフォード・イムノテック  
ライブウェビナー シリーズ2023 第3回

みなさまの業務にお役立て頂ける情報をライブで配信！

2023.11.30 Thu.  
19:00 ~ 20:30  ZOOMにて配信

## 免疫抑制状態患者における感染症マネジメント

座長：永井 英明先生(国立病院機構東京病院 感染症科)

講演1

ステロイド・免疫抑制薬使用患者に対する感染症対策

演者：岡田 正人先生(聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center)

講演2

がん化学療法治療患者に対する感染症対策

演者：沖中 敬二先生(国立がん研究センター東病院 感染症科 / 国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科)

講演3

生物学的製剤使用患者に対する感染症対策

演者：渡辺 彰先生(東北文化学園大学 医療福祉学部 抗感染症薬開発研究部門)

〔質疑応答〕

お申込みはこちらから

下記URLまたは二次元コードよりお申込み願います。

別途メールにてご視聴用URLをご案内いたします。

<https://usite.jp/11301>

※ご視聴用URLはお申し込み後に送信いたします



講演1  
(25分)

## ステロイド・免疫抑制薬使用患者に対する感染症対策

演者:岡田 正人先生

(聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center)

<講演内容 目次>

- ・免疫抑制開始前スクリーニングの重要性
- ・ステロイド使用における感染対策
- ・免疫抑制薬の免疫Targetから考える感染予防

講演2  
(25分)

## がん化学療法治療患者に対する感染症対策

演者:冲中 敬二先生

(国立がん研究センター東病院 感染症科 / 国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科)

<講演内容 目次>

- ・がん診療における免疫不全の考え方
- ・抗がん剤治療における感染症リスク
- ・がん患者における結核

講演3  
(25分)

## 生物学的製剤使用患者に対する感染症対策

演者:渡辺 彰先生

(東北文化学園大学 医療福祉学部 抗感染症薬開発研究部門)

<講演内容 目次>

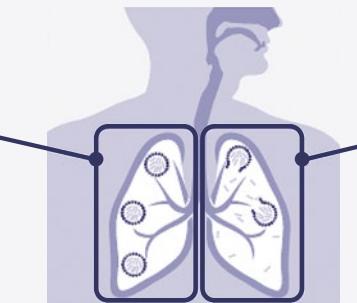
- ・生物学的製剤投与時に注意すべき感染症とその予防対策
- ・生物学的製剤投与時の結核発症機序とLTBI治療の重要性
- ・生物学的製剤投与時の結核以外の感染症への対策

結核菌は体内に存在するが、免疫で封じ込まれて活動せず潜伏している状態(感染はしているが発病はしていない状態)を「潜在性結核感染症(latent tuberculosis infection : LTBI)」と呼びます。結核菌に感染しても、生涯発病する確率は約10%と報告されていますが、免疫が低下する病態・治療により、一般的に結核発病リスクが高くなります。結核菌の感染者が活動性結核を発症するリスクは、個々の免疫状態により異なりますが、リスクが高まる要因の一つに、様々な診療科で使用されている免疫を抑える薬剤があげられます。

### 感染と発病の違い

結核菌の状態
症状
胸部X線検査やCT検査での結果
人に感染させる?

感染(潜在性結核感染症)
結核菌は体内にいますが、免疫で封じ込まれて活動せず、潜伏している状態。
ありません。
異常がみつかりません。
周りの人に結核を感染させることはできません。



発病(活動性結核)肺結核の場合
感染をした後に、結核菌が活動し始めて体の中で増殖している状態。
症状が進むと咳や痰などの症状が出現することがある。
陰影がみられるようになる。
治療をしないまま結核が悪化すると、結核菌が咳やくしゃみと一緒に飛び散り、人に感染させてしまう可能性が出てくる。

1). 医療者のための結核の知識 第4版 医学書院

参考文献1)より作成

### お申込み

本WEBセミナーは、先生ご自身のパソコン・モバイル機器にて無料でご視聴いただけます。

ご視聴を希望される先生は、下記二次元コード又はURLよりお申込み願います。

別途メールにてご視聴用URLをご案内いたします。

\*お申込みいただきました個人情報は、オックスフォード・イムノテック株式会社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

\*この二次元コードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。

ウェビナー登録はこちらから  
<https://usite.jp/11301>



### ZOOMのご利用方法

本WEBセミナーではZoomアプリをお持ちでなくても、ご自身のパソコン、モバイル機器でご視聴いただけます。

ブラウザからご参加の場合は、セミナー開始前となりましたら以下作業を行っていただきご視聴のご準備をお願いいたします。



①「ミーティングを起動」をクリック。

②「ブラウザから参加してください」をクリック。



①お申込みいただきました「お名前」を記載してください。

②「私はロボットではありません」の左側にレ点をいれてください。

③「参加」をクリックいただければ、セミナーにご参加いただけます。



本WEBセミナーでは、「マイク」「ビデオ」は使用いたしません。  
マイクは「ミュート」に、ビデオは「オフ」にしてご視聴願います。

### お問い合わせ先

オックスフォード・イムノテック株式会社

横浜市港北区新横浜3-8-8 日総第16ビル 8F

TEL. 0120-718-004 FAX. 045-473-8006

email: contact-jp@oxfordimmunotec.com

Oxford  
Immunotec